



【校訓】  
学 愛 磨  
向 友 鍊

【キャッチフレーズ】  
こう学、しゅう中、くり  
ーアアップの小宿中  
【向学に燃え意欲を持ち集中して物事に  
挑みクリーンアップに取り組む小宿中】

**郷土学習（体験活動）と国際理解**  
校長 前泊 勝利

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

「体験」は子どもの心の成長にとっても大切です。幼いころからのさまざまな体験を通して、子どもは感覚を働かせ、運動をし、ものをつくり、想像します。また、さまざまな体験活動を通じて家族や周囲の人々、地域や社会のために何かをすることで、子どもは喜びを感じるという、人間としてごく自然なあたたかい感情がわき起こってきます。スマートフォンやゲーム機でのゲームなど屋内の遊びが増え、自然の中で遊ぶことが少なくなっています。野外で遊ぶことを勧めたり、実際に自然の中に連れだしたりして、自然とふれあう楽しさに気づかせることも大切です。地域の自然に親しむ活動に家族ぐるみで参加したり、子ども一人で参加させたりすることも必要です。自然の中で遊んだり過ごしたりすることで、驚きや感動を体験して豊かな感性を育むとともに、自然や環境を大事にする心や忍耐することの大切さなどを学びます。

正月・ひな祭り・端午の節句・七夕・クリスマス・年末の大掃除・誕生日などの家庭行事では家族とのふれあいが深まるだけでなく、機会によっては高齢者など世代の異なるさまざまな人々とのかかわりやつながりができるなど地域社会へも目が向くきっかけになります。また、初詣や節分で無病息災を祈ったりすることは、畏敬の念を深めるなど情操を育むことにもなります。

豊年祭など地域行事に参加することは、自律心と責任感、他人を思いやる心、公共の精神、規範意識、伝統や文化を尊重する心、生命や自然を大切にすることの豊かな心の育成につながります。また、郷土の文化・伝統に親しむ良い機会でもあります。

体験活動によって郷土のことを知ることは、国際化の進展がめざましい中、どんな環境でも自分を見失わず柔軟に対応できる力（主体性、意欲、礼儀、思いやりなど）をつけることと国際理解にも繋がっていきます。

国際社会において、さまざまな国と地域の人々と協調しながら主体的・創造的に生きていくためには、日本人としてのアイデンティティをしっかりとつことが求められます。そのためには、郷土（自国）の歴史や伝統・文化について理解を深めるとともに、広い視野をもって異文化を理解し、それらを尊重する態度や異なる文化をもった人たちと共に生きていく態度と能力を身につける必要があります。自己の確立、異文化と共生できる資質や能力、コミュニケーション能力（外国語）の3つの視点が国際化には重要となります。

本校の国際理解教育の目標は次の通りです。



- 国際理解教育の目標**
- 日本人としての自覚を持ち、日本語や日本の伝統や文化を深く理解し、尊重する態度を育成する。
  - 外国の伝統や文化を理解し、異なる価値観を認め、世界の平和を尊重する態度を育成する。
  - グローバル化の進む国際社会において、主体的に生きていく上で必要な資質や能力を培う。

2月は省エネルギー一月間です  
2月は北方領土返還運動全国強調月間です

## これまでの行事紹介

「ようこそ！先輩」

1月13日(土)

大島高校2年生3名、奄美高校2年生4名、計7名の本校の先輩が「高校生活」「受検に対する心がまえ」「中学校時代にやるべきこと」等について、熱く語っていただきました。特に「勉強はしっかりとやっていた方がいいです。」という先輩方の話は、真剣な眼差しで聞いていました。先輩方、ありがとうございました。



鹿児島学習定着度調査 1月16・17日(火・水)

1・2年生を対象に「鹿児島学習定着度調査」が実施されました。学習内容の定着をはかり、授業改善に繋げるための大切な調査です。



生徒たちも、真剣に精一杯取り組んでいました。調査結果については、個人の結果も知らせる予定です。

1年 椎茸コマ打ち体験

1月19日(金)

「大島地域食育支援事業」の一環として、大島支庁林務水産課の職員3名と大和村在住の森さんを講師に招き、「椎茸のコマ打ち体験学習」を行いました。



原木にドリルで穴を開け、椎茸の菌が入ったコマを打ち込みました。1年ほどかけて、繁殖し、おいしい椎茸が収穫できるそうです。楽しみです。

## 駅伝大会での力走 お疲れ様でした

1月21日(日)に「第57回成人祝賀奄美市地区対抗駅伝競走大会」が開催されました。



本校の生徒が「下方」から5名、「古見方」から2名出場し、力走を見せてくれました。当日本番まで各チームの練習に参加していた選手たち、応援していただいた皆さん、本当にお疲れ様でした。

## 本校の保健指導

本校では全校、または各学年を対象に、様々な「保健指導」を行っています。学校薬剤師の久保孝先生を講師にお招きし、3年「血液教室」(6月)2年「喫煙防止教室」(7月)、1年「薬物乱用防止教室」(2月)を実施しています。



また、性に関する指導も発達段階に応じて学年ごとに計画し、思春期における心身の発達や自己や他者を大切に、性に関することについて適切な判断や意思決定ができるよう、講師を招聘して指導を行っています。



今年度は生徒会保健部とも連携し、定期テスト1週間前を「メディアコントロール週間」と設定して、メディアとの関わり方や生活習慣について見直し、心身ともに元気に学校生活を送ることができるように掲示物を作成し啓発したり、ビンゴを作成して実施したりしています。

毎月発行される保健だより等でも紹介していますので、保護者の方もぜひご覧ください。

## 2月の行事予定

- 1日(木) 奄美市学校保健研究会
- 3日(土) 県U-14サッカー大会
- 9日(金) 3年 学年・学級PTA
- 10日(土) 根山会 総会
- 11日(日) 祝 建国記念の日
- 12日(月) 振替休日
- 14日(水) 学年末テスト(～16日)
- 18日(日) 奄美市美展
- 23日(金) 祝 天皇誕生日(子ども読書の日)
- 27日(火) 1年 保健指導
- 28日(水) 第3回学校評議員会
- 29日(木) 1・2年 学年・学級PTA



## Message

1 以下の日程で本年最後のPTAが実施されます。保護者の皆様の出席をお願いいたします。

2月9日(金) 3年 学年・学級PTA

2月29日(木) 1・2年 学年・学級PTA

2 数人ではありますが、インフルエンザA型またはB型に罹患している生徒がいます。寒い日が続き、空気も乾燥しています。マスクを着用したり換気をしたりなど、感染予防に努めましょう。